

## 卒業論文・卒業設計

3年次に配属した研究室(ゼミナール)では、1年をかけて研究室ごとに特徴的な講義を重ねることで、物事を多角的に捉え、知識を深めてゆく手法をじっくり養います。その上で、4年次になると各自がテーマを決めて、卒業論文または卒業設計に取り組んでゆきます。その成果は年度末に開催する学科展において、広く一般にも公開する機会を設けています。

## 卒業論文・卒業設計タイトル抜粋

- 日本服飾史・服飾美学研究室** | 指導： 大久保尚子  
 スカールカーと高校生活  
 パブル期におけるOLの仕事への意識とファッション観に関する一考察  
 秋田八丈の新たな産業展開に向けた一考察  
 一年首飾、大島紬の事例を参考として
- 建築社会学研究室** | 指導： 藤田嘉代子  
 若者に見る家族の個人意識とその実態  
 一家族に情緒的つながりをもとめるか  
 宮城県の子育て支援について  
 父と娘の親子関係 一女子大学生の調査から
- 建築計画学研究室** | 指導： 林瑞紀  
 利用者の心理的影響に配慮したフリースペースのあり方に関する研究

- 建築環境学研究室** | 指導： 長谷川麻子  
 換気設備のない空間における感温対策を考慮した対策案  
 熱中症リスクを考慮した夏季の体育館使用方法の提案  
 息心地を表す指標に関する考察
- 都市・建築設計研究室** | 指導： 安田直民  
 海上都市の可能性に関する考察  
 増田の内蔵を中心とした活性化をもたらす現代建築の提案  
 新しい高齢者介護施設
- 都市デザイン研究室** | 指導： 佐藤芳治  
 仙台市中心部における都市公園の日常の姿とその在り方  
 岩手県平泉町の滞在型観光まちづくりに関する考察  
 景観計画における地場産材材の活用策について

## 卒業後の進路

2019年度～2023年度 卒業生の進路(一部抜粋)

<b>公務員</b>	宇石町 仙台市役所 東川町役所 地域広域連携機構 日本年金機構 労働者健康安全機構	山元町 北秋田市役所 田村市役所 日本年金機構 労働者健康安全機構
<b>教員・教育関係</b>	仙台市教諭 川崎市教諭 若手専任教諭 学校法人仙台育英学園	宮城県教諭 秋田県教諭 仙台大学付属 廣明成高等学校
<b>建設総合請負業、建設業</b>	株式会社大林組 株式会社フジタ 日本建設株式会社 大規模建設工業 住友林業ホームテック株式会社	株式会社熊谷組 仙建工業株式会社 株式会社TK 住友林業ホームテックエンジニアリング株式会社
<b>建築設計・設備設計 住宅メーカー インテリア</b>	株式会社ユアテック 株式会社日本空間東北 東宝ミサワホーム株式会社 株式会社タカカワホームデザインズ 株式会社レノキヤグループ JFE日本ビルテック株式会社 セルコホーム株式会社 大和ハウスホームサービス株式会社 株式会社四季工務 株式会社エコビレッジ 株式会社リノベーションホーム 株式会社関東設計東北支店 株式会社一興工務店 株式会社アーク建築設計 株式会社ホームネット 株式会社リムズ	新宮冷熱工業株式会社 三井ホーム株式会社 セキスイハイム東北 東和ハウスホームサービス株式会社 大和ハウス工業株式会社 タマホーム株式会社 株式会社クワンハウス 株式会社伊藤建設 セントラルデザイン株式会社 株式会社ロゴスホーム 株式会社報国産業 トヨタホームとくほく株式会社
<b>住宅建材・家具メーカー</b>	タカラスタンダード株式会社 リンナイ株式会社 ホームテック株式会社 クリナップ株式会社 コムーニ株式会社 タノイ株式会社	株式会社サンクツ リリカラ株式会社 株式会社MILKLINEホームサービス バブツタハウジングソリューションズ 株式会社東京インテリア家具 株式会社サステム 株式会社かわや家具店
<b>不動産・不動産管理</b>	横浜ハウス不動産東北株式会社 大和ハウス株式会社 株式会社ワールドレジデンス	株式会社ユナイテッドパートナーズ 株式会社エイブル
<b>流通・小売り・卸売</b>	みやぎ生活協同組合 マックスバリュ南東北株式会社 盛岡ガス株式会社 株式会社ヤマザワ	株式会社ヨドバシカメラ 株式会社ツルハホールディングス 株式会社デンコードー
<b>服飾・生活</b>	青山商事株式会社 株式会社VIA 株式会社レリアン 株式会社銀座メガネ 株式会社ミサワUnico 佐藤組株式会社	株式会社ベイクルーズ 株式会社ユナイテッドアローズ 株式会社グイオラ 株式会社キャン 株式会社やまもと 株式会社コム兵
<b>食品関連</b>	伊藤ハムデリー株式会社 株式会社東北アジアン	株式会社日東東北
<b>金融・保険</b>	株式会社東邦銀行 全国銀行共済協会の 東北自動車共済協会の 第一生命保険株式会社	明治安田生命保険相互会社 株式会社東洋海上自動車パートナーズ東北 農中央保険 東北労働組合
<b>産社</b>	カネイ株式会社	株式会社カナダイ
<b>情報サービス</b>	ソフィアバンク 株式会社デジタルトラスト ディップ株式会社 サイバーコム株式会社	トランスコスモス株式会社 東北インテリジェント通信株式会社 株式会社ラディックス 株式会社アイティ・コミュニケーションズ
<b>医療業</b>	公益財団法人宮城県対がん協会 株式会社メディカル・プリンス	会津中央病院 株式会社アインホールディングス
<b>生活関連サービス・その他</b>	日本郵便株式会社 東宝堂 山形ササセ株式会社 明治合成株式会社 株式会社リライアンス 白鷹/プリンス宮城東亜株式会社 JFE日本総合サービス株式会社 株式会社秋田ケーブルテレビ	東日本旅客鉄道株式会社 リポートラスト株式会社 株式会社ライオン 岩手県農業協同組合 株式会社マーキュリー レーキマインドホテルシステムズ株式会社

## 学科スタッフ

服飾美学・服飾史	大久保尚子	教授
都市デザイン	佐藤芳治	准教授
建築環境学	長谷川麻子	教授
建築計画学	林瑞紀	助教
家族社会学	藤田嘉代子	准教授
建築・インテリア	洞口茜子	助教
建築設計実務	安田直民	教授
<b>修士論文</b>	亀谷恵美 五十嵐里香 船田真由	
<b>授業補助スタッフ</b>		
宮城学院女子大学 生活科学部生活文化デザイン学科	981-8557 宮城県仙台市青葉区桜ヶ丘 9-1-1	
TEL/FAX	: 022-277-6153	
E-mail	: lc@mgu.ac.jp	
http://www.mgu.ac.jp/main/departments/lc/index.html		



東京木工場で掛け橋を体験



建築家の事務所を訪問



舟を漕ぎ広瀬川(河川)から街の景観観察を行う学生達



リノベコンペで優勝した学生が、実際の施工も体験

# デザイン生活文化

宮城学院女子大学「生活文化デザイン」学科は、文系・理系という枠を超えて、生活の中の出来事や社会全般に幅広い興味・関心・問題意識を有し、家庭科教員、建築士など高度な専門性を持った学生の育成を目的としています。当学科は家政学専攻家政学専攻を母体として発足し、2016年度には新しい時代の生活環境や生活文化の研究による社会貢献、建築・家庭科教育などの幅広い分野で活躍できる人材育成を目指し、生活科学部・生活文化デザイン学科として新たなスタートを切りました。発足以来、当学科の学びでは、我々が日常生活を送る上で欠かせないモノ・コトを扱ってきました。これらは各々独立しているわけではなく、セトを中心に相互に関連しています。様々な知識を個別に捉えるのではなく、セトの暮らしを軸に相互に関連付けながら、社会全体に対する理解力を培ってゆく事、すなわち生活者の視座を中心に据えた実践的総合科学を目指すのが生活科学部・生活文化デザイン学科です。糸口は私たちの日常の中に見つけることができます。その糸をたぐりながら、より深い学びへと歩みを進めてゆく、そんな4年間を共にすごしましょう。

## 宮城学院女子大学

# 生活文化デザイン学科

「環境・文化・社会」の視点から次世代のライフスタイルをデザイン



Department of  
Life Style and Space Design  
生活文化デザイン学科

## カリキュラムの流れと進路・資格

# 3

COURSES

- 3つのコースで学びを深める
- 生活文化・地域社会 コース** 地域、家族、経済、服飾など生活文化を多角的に学び、歴史と現在の分析を通して新しいライフスタイルのあり方を提案する力を養います。
  - 住居・インテリア コース** 家政学専攻の学びの基礎である「住居」を中心に、暮らしの質や快適性、健康や環境にまで配慮した空間デザインを提案できるスキルと知識を学びます。
  - 建築・まちづくり コース** 建築を文化として捉え、家族社会・地域風土を横断的に学ぶことで、まちの資源となる空間・建築を提案する知識とスキルを育みます。

## カリキュラムの構成

一般教育科目	▶ 人文社会系/自然系/外国語系/体育/総合
専門基礎科目	▶ コース共通 理論/演習系
専門履修科目	▶ 2年後期からコース配属
専門履修科目	▶ 専門履修科目

## 入学

## コース選択

## キャリア系科目

## 卒業研究 / 卒業設計

- 生活文化・地域社会コース
- 住居・インテリアデザインコース
- 建築・まちづくりコース

# 大学院

人文科学研究科  
生活文化デザイン学専攻 (修士課程)

# 資格

中学校教諭一種免許 高等学校教諭一種免許  
 一級建築士受験資格 二級建築士受験資格  
 司書教員 学芸員 インテリアプランナー

## 卒業

## 専門職関連科目

専門職を目指す学生には、より専門性の高い専門職関連科目が用意されています。

家庭科教員を目指す学生のためには、食物科学、家庭ケア論など関連科目(中・高家庭科教諭一種免許対応)が設けられています。建築士を目指す学生には、一級建築士または二級建築士受験に関連する建築専門科目が用意されています。

## 研究室

3年前期には、コースの枠組みに囚われない事なく、研究室(ゼミナール)への配属を決める事ができます。各研究室では、担当教員の指導のもと、服飾美学、家族社会学、建築環境学、建築計画学、建築設計、都市デザインといった分野におけるより専門性の高い学びに触れ、自身の卒業論文、卒業設計にむけて研究をスタートします。また各研究室では、大学院生や担当教員等が携わる高度な研究のサポートや、現場見学、フィールドトリップなど、実務に直接関わる経験も積むことができます。

※本学科は工学系他大学の建築学科同様、履修条件により卒業と同時に二級建築士の受験資格、卒業後2年間の実務経験を経て、一級建築士の受験資格が得られます。

## 資格・免許

生活文化デザイン学科の学生は、定められた科目を履修し、その単位を習得することにより、次の教育職員免許状と資格を取得することができます。

## 免許:

- 中学校教諭一種免許(家庭)
- 高等学校教諭一種免許(家庭)

## 資格:

- 一級建築士受験資格※
- 二級建築士受験資格※
- インテリアプランナー受験資格
- 司書教諭
- 学芸員

また、以下の資格に対応した専門科目を設けています。

- インテリアコーディネーター
- CAD利用技術者
- 福祉住環境コーディネーター
- カラーコーディネーター
- 商業施設士
- リビングスタイリスト
- シックハウス診断士
- キッチンスペシャリスト

## 大学院

学問・研究を深めるために、大学院修士課程(生活文化デザイン学専攻)を設置しています。(生活文化領域)と(生活環境領域)の2つの領域の中から、関心に応じて学びを深めます。

## 生活文化領域

生活経済学、家族社会学、住宅文化史、服飾文化史などの観点から、生活文化に対する人文科学・社会科学的な分析を行う専門能力を養成します。

## 生活環境領域

住居環境学、建築計画学、建設設計論などの観点に基づいて、生活環境を構築するための専門知識と専門技能を養成します。

## 大学院修士論文・設計

**修士論文**  
 地産地消の推進と食育に関する実証的研究  
 共働き家庭と片働き家庭における母娘関係  
 宮城県東部市一迫に多する長屋門付き農家の復元的研究  
 室内空気汚染対策を考慮した住宅設計に関する研究  
 ケアネットワークの構築における高齢者施設の役割に関する研究

**修士設計**  
 都市の中での集住システムについての考察

上記の他、他学科と共通の一般教育科目、教職課程、司書教諭課程、学芸員課程があります。

2024

## 学生の活動紹介



生活文化デザイン学会は、本学の学生、大学院生、教職員が学びながら交流する集まりです。活動は学内だけでなくとまらず、日帰り研修旅行、講演会など、学業とは一味違った体験活動がもりだくさん。2023年度は大正ロマンが香る山形県の銀山温泉でリフレッシュしてきました。



Amaryllisは本学の学生が主体として、立ち上げた建築学生有志団体です。学年の枠を超えて、学生が自発的に活動しています。教員はアドバイザーとして指導にあたり、勉強会、建築見学会、ワークショップなど、建築・インテリアに関するさまざまな活動を企画、実施しています。



キャリア研究会は、就職活動を体験的な学習の機会と捉え、その経験をサポートするために設置しました。学生が自ら企画・運営し、体験学習・集団学習・ピアサポート学習・研究会を通して、より主体的に就職活動を進める支援します。社会で活躍しているOGとのネットワークも形成されています。



卒業設計の公開説明会。さんだいでメディアテークSFギャラリーにて

生活文化デザイン学科では、毎年「学科展」を仙台中心部の施設で開催し、卒業論文・卒業設計を中心に、全学年の学習・課外活動の成果を幅広く展示しています。「環境・文化・社会」に関する多様な視点からライフスタイルをデザインする生活文化デザイン学科ならではのユニークで多様な作品が並びます。2023年度はさんだいでメディアテークSFギャラリーにて開催し、多くの来訪者で賑わう数日間となりました。

2023年度、都市・建築設計研究室では、仙台市内のオフィスビル内設計デザインの提案をおこないました。この場所は就労継続支援B型として運用予定で、フレキシブルな机の配置、森をイメージするウォールペーパー、避難経路を明示する床仕上げなどが求められました。変形机の組み合わせや、ウィンドウトリートメント、タイルカーペットのデザインなど、学生のアイデアは2ヶ月後にリアルな空間として実現しています。



青葉山公園で行われた全国都市緑化仙台フェア2023の芝生広場の利用促進と滞在快適性向上のために、ターゲットやハンカキ、ラグなどの「ピクニックパーク」5日限定設置し、約764人の来場がありました。芝生空間の使い方の観視調査やアンケート調査を行いました。



ケヤキ並木と歩道の活用を進めるまちづくりグループ「定禅寺リビングストリートプロジェクト」のメンバーとして、3年生が「から企画」・「出店者への依頼やチラシのデザイン」・「ブース出店と会場運営を行いました。スノードーム作りワークショップは親子連れに人気でした。



都市・建築設計研究室では、Inter-University Workshop (IUW)に参加しました。IUWは大学、まち、専門家の協働による大規模ワークショップです。2023年度は対象地が宮城県七ヶ浜町となり、5月のキャンプから約半年、プロジェクト発表のために参加する10大学から総勢100名の学生、教員がメディアテークに集まりました。

## 科目紹介

専門基礎科目(実践系)



**製図基礎演習**  
平行定規と製図用筆記具を使って、実物の設計図面のトレース(図面を写すこと)を行います。建築物の設計図面を作成したり、設計図面から実際の空間を読み取るスキルなど、建築設計の基礎を学びます。

専門基礎科目(実践系)



**CAD演習**  
コンピューターを使った建築設計図面の作成を通して、効率的な図面の作成から、3次元イメージ作成の手法などを習得します。建築設計におけるコンピューターの活用方法を学びます。

専門基礎科目



**被服構成実習**  
衣服の実製作を通して、洋服と和服の構成への理解を深め、生地扱いや基本的な縫製技術を学びます。スカート、ブラウス、浴衣などの製作に取り組みます。

専門基礎科目



**デザイン演習(建築・インテリア)**  
建築とインテリアについて、敷地・周辺環境・ライフスタイルなどを考慮しながら、その建築や空間が果たすべき役割への理解を深め、自分のアイデアをかたちにする設計手法を学びます。

専門基礎科目(実践系)



**環境文化見学実習**  
国内外の国や地域を訪問し、その土地々に育まれた独自の環境・暮らし・デザイン・文化・歴史について、現地で実際に体感しながら、理解を深めていきます。

専門基礎科目



**家族社会学**  
ライフコース(生き方)やジェンダーの視点から家族と社会のあり方を考えます。このような学びから恋愛・結婚観、親子関係、高齢社会などを研究します。

専門基礎科目



**生活造形実習**  
テキスタイル制作を体験する実習です。羊毛から糸を作る所から始め、織機で布を織ったり、絞り染めを行ったりと、実際の仕事を通して生活造形の価値を考えます。

専門基礎科目



**建築計画**  
人間・環境の視点において、空間と社会との関わりを高齢者施設、病院、図書館などの計画・設計を通して説明し、設計計画の方法論を習得するための授業です。授業の一環として、各種建築見学会も実施しています。

専門基礎科目



**ビジュアルデザイン演習**  
書籍の表紙やオリジナルブックなどのグラフィックデザインの制作実習です。イメージの発想から定着までを体験する事に加え、デザインコンセプトを具体的な言葉で伝える力も養います。

専門基礎科目



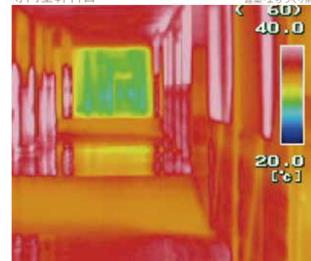
**消費経済学**  
経済成長を優先する今日の大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会経済システムの下、消費の個別化・多様化の進展によって引き起こされている問題を学びます。

専門基礎科目



**服飾美学**  
ファッション文化への理解を深めるため、現代アートと服飾、デザイナーたちの思想、流行の仕組み、時代と美意識、男性性・女性性の表現などの切り口から服飾を研究します。

専門基礎科目



**建築環境学 I, II**  
建物の中で過ごす人々の健康や快適性に関わる「空気」「熱」「湿気」「音」「光」といった居住環境要素の原理・原則を理解し、それらの評価方法や制御技術についても学びます。

## 教員及び研究室の紹介

大久保 尚子 教授  
日本服飾史服飾美学研究室

服飾文化、生活文化、装飾デザインについて研究を進めます。デザイナーの活動、江戸文化、サブカルチャーとファッションなど各自のテーマを掘り下げ、みんなで議論します。



佐藤 芳治 准教授  
都市デザイン研究室

都市は、住む・働く・遊ぶなどの営みが織りなす生活の舞台であり、そこで刻まれる時間が文化となって次代へ引き継がれます。まちづくりの現場を通して人の活動を中心とした都市のテーマを探索し、分析・提案していきます。



長谷川 麻子 教授  
建築環境・設備学研究室

住宅や学校など建物のタイプや性能、空調・換気設備の設置・運用状況などを調査し、人々の健康を守るための室内空気・温熱環境について研究しています。



林 瑞紀 助教  
建築計画学研究室

建築空間を利用する人々の取り巻く環境を理解し、建築のあるべき姿を考える建築計画を研究しています。卒業研究では、実際の都市や建物を対象として、どのように人々が空間を利用しているかを調査分析することで、建築空間のあり方について考察してゆきます。



藤田 嘉代子 准教授  
家族社会学研究室

ジェンダー論や家族社会学、特にケアの家庭内外での分担について研究しています。当ゼミでは大学祭でブースを出して卒業生のデータ集めをします。卒業研究のテーマは家族や子ども、若者、恋愛、少女マンガなど毎年多彩です。



河口 苗子 助教  
建築・インテリア研究室

建築/インテリア/ランドスケープの設計・デザインを横断的に学びながら、地域資源や生業(なりわい)の調査も同時に行います。ゼミでは建築・施工現場見学、ローカル素材の探求、読書会、設計実務等を通して、「地域を豊かにするデザイン」について実践的に探求します。



安田 直民 教授  
都市・建築設計研究室

建築物の設計を専門にしています。ゼミでは様々な建築物の設計プロセスを、設計実務や現場を通して学びます。卒業研究では、自宅の改修から音楽ホールの設計、さらには景観法の研究まで多彩です。



## 時間割モデルケース

2年生の一週間

●一般科目/専門基礎科目  
■専門関連科目/キャリア系科目  
■専門基礎科目

### 生活文化・地域社会 コース

	1	2	3	4	5
Mon	生活文化史1	服飾文化史1	プレゼンテーション実習		
Tue	リバーサルアーツ基礎D	英語リテラシー	英語リテラシー	リバーサルアーツ基礎C	生活文化基礎実習
Wed	教育心理学	住居デザイン論	住居デザイン論	建築環境学実習A	
Thu		住居デザイン論	住居デザイン論	住居デザイン論	
Fri		住居デザイン論	住居デザイン論	住居デザイン論	
Sat					

### 住居・インテリア コース

	1	2	3	4	5
Mon	建築構造力学A		デザイン演習1		
Tue	生活と福祉			博物館特設講座	
Wed		英語リテラシー	建築計画	建築史	
Thu				博物館展中	
Fri	リバーサルアーツ総合A	キャリアデザインII	建築環境学I	博物館展中	
Sat					

### 建築・まちづくり コース

	1	2	3	4	5
Mon	服飾文化史1	服飾文化史1	プレゼンテーション実習		
Tue	リバーサルアーツ基礎D	住居文化史II	リバーサルアーツ基礎C	生活文化基礎実習	
Wed	英語リテラシー	英語リテラシー			
Thu	住居デザイン論	まちづくり論	博物館資料論		
Fri		住居デザイン論	住居デザイン論	住居デザイン論	
Sat					

## 学外コンペティション等への参加

2018年度 全国学生デザインコンペ 奨励部門賞 「湯馬車」 川又理紗

2017年度 全国学生デザインコンペ 奨励部門賞 「地域のシルバーパワー×待機児童in空き家」 阿部友梨香



2021年度 JIA東北建築学生賞 参加 「MEGURI」 吉野瞳



2020年度 全国学生デザインコンペ 入賞 「SCAN AI融合ビル」 松田枝歩実



IUW2023 TOHOKU 出展作品

## 卒業生

2016年度卒 戸田建設株式会社 東京支店 建築工事生産設計部 伊藤 麻希  
大学卒業後、ゼネコンに総合職として就職し、施工図(建築現場で使われる図面)業務を担当しています。たくさんの人に使われる建物に関わりたいという思いから就職しましたが、案件規模が大きいため、関係者も増え、コミュニケーションの取り方に試行錯誤する日々です。デザイン演習の授業でグループ設計をした際に、チームで動くことの面白さを感じたことが、今の仕事につながっています。生文での学びも遊びも、目いっぱい楽しんでほしいです。



2007年度卒 株式会社ソウノハウス 仙台支店 柳 知佳子  
就職活動中に憧れだった家具屋さんで仙台に出店する事を知り、運よくその会社に就職する事が出来ました。働きながら結婚や出産を経験し、現在は転職してハウスメーカーのインテリアコーディネーターとしておりますが、自分の人生経験全てを活かせる仕事だと思います。学生時代に建築を学んだ経験も活かして、見た目だけでなく生活をより豊かに出来るインテリアをご提案する為日々精進していきたいです。



2017年度卒 仙台市立中田中学校 松縄 夏帆  
「人生のポケットを増やしたい」とそんな思いから、中学中は教職課程を中心に幅広く学んだり、サークル活動など人と多く関わったりすることに力を入れていました。中学校では、多様な個性を持った子どもたちに対して良いところを伸ばし、愛される人になってほしいと奮闘する毎日です。家庭科では、自分の知識や経験のポケットから引き出し、時に先輩方の知識をいただきながら生きていく力の基礎を伝えています。中学生という難しい時期の中、教員として自分の関わりが子どもたちに成長に結び付かないこともありましたが、だからこそ、日々の小さな積み重ねが、子どもたちの挑戦する姿や笑顔につながったとき、大きなやりがいを感じ、それを励みに毎日を過ごしています。

